

## 気候情報

### 2015年10月の日本の天候

- 北日本は気温が低かった
- 西日本は記録的多照となった
- 東日本と西日本太平洋側は降水量がかなり少なかった

#### 10月の天気概況

千島近海で低気圧が発達することが多かったため、北日本には寒気が流れ込みやすく気温が低かったが、大陸から移動してきた高気圧に覆われる日も多く、月間日照時間は北日本太平洋側と東・西日本でかなり多かった。特に、西日本日本海側、西日本太平洋側では、月間日照時間が1946年の統計開始以来10月としては1位となった。また、東日本と西日本太平洋側では降水量がかなり少なかった。

**上旬：**日本付近は、大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多く、旬間日照時間は東・西日本でかなり多く、北日本でも多かった。また、大陸から冷涼な空気が流れ込み、東・西日本では旬平均気温が低かった。2日から3日は低気圧がオホーツク海で猛烈に発達し、北海道地方では猛烈な風となった所もあった。8日から9日は、台風第23号から変わった低気圧が日本の東から千島近海へ北上し、北海道地方を中心に大荒れとなった。

旬平均気温は、東・西日本で低く、北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本と西日本日本海側で多く、東・西日本太平洋側で少なかった。東日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東・西日本でかなり多く、北日本で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

**中旬：**大陸から移動してきた高気圧に覆われることが多く、ほぼ全国的に旬間日照時間が多く旬降水量が少なかった。特に、北日本太平洋側と西日本では、旬間日照時間がかなり多く、旬降水量はかなり少なかった。ただし、11日から12日は、低気圧が日本付近を通過し、全国的に天気が崩れた。低気圧の通過後は寒気が流れ込み、全国的に気温が低くなった。また、旬の終わりは、気圧の谷と寒気の影響で、北日本日本海側を中心に天気が崩れた。

旬平均気温は、西日本で低く、北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側、西日本、沖縄・奄美でかなり少なく、東日本日本海側で少なかった。北日本日本海側と東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側と西日本でかなり多く、東日本で多かった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

**下旬：**日本の北を低気圧が発達しながら通過することが多く、北日本では旬を通して寒気が流れ込みやすく旬平均気温は低かった。一方、大陸からの暖かい空気に覆われたため、旬平均気温は東日本と沖縄・奄美で高かった。また、本州付近には大陸からの高気圧が

移動することが多く、東日本太平洋側と西日本では旬間日照時間がかなり多く、東日本太平洋側では旬降水量がかなり少なかった。沖縄・奄美では、旬の前半は湿った東風の影響で曇りや雨の日が多かったが、旬の後半は移動性高気圧に覆われ概ね晴れた。

旬平均気温は、北日本で低かった。東日本と沖縄・奄美で高く、西日本では平年並だった。

旬降水量は、東日本太平洋側でかなり少なく、北日本太平洋側、東日本日本海側、西日本で少なかった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、東日本太平洋側と西日本でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側で多かった。北日本日本海側と沖縄・奄美では平年並だった。

#### 10月の気候統計

**月平均気温：**北日本で低く、東・西日本と沖縄・奄美では平年並だった。

**月降水量：**東日本と西日本太平洋側でかなり少なく、沖縄・奄美で少なかった。北日本と西日本日本海側では平年並だった。

**月間日照時間：**北日本太平洋側と東・西日本でかなり多く、北日本日本海側で多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

#### 10月の記録（1位更新のみ）

##### ・月降水量多い方から (mm)

紋別 253.0

##### ・月降水量少ない方から (mm)

尾鷲 56.0 徳島 11.0 など7か所

##### ・月間日照時間多い方から (h)

仙台 215.8 神戸 240.4 など37か所

#### 2015年10月の平年差(比)図

